

第(1)号区分【F】
定量分析方法2(偏光顕微鏡法)
分析結果報告書

実施した分析方法	定量分析方法2(偏光顕微鏡法) ※アスベスト分析マニュアル第6章
----------	----------------------------------

1. 分析を実施した石綿分析機関

名 称		代表者氏名	㊞
所 在 地	TEL : FAX :		
分析者氏名	㊞		

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
-------	---------------------

3. 分析結果

試料名称	定性分析結果		残渣率 (重量%)	石綿の種類	石綿の重量%	定量下限	別添 データ No.
	分析区分	石綿の種類					
【 】	【 】						
【 】	【 】						
【 】	【 】						

注1) 定性分析結果の分析区分には【A】、【B】、【C】、【D】を記載し、該当する定性分析結果報告書を添付すること。

注2) 種類の項には、次の記号で記載する。

Chr:クリソタイル Amo:アモサイト Cro:クロシドライト Tre/Act:トレモライト/アクチノライト
Ant:アンソフィライト

1. 偏光顕微鏡のメーカー、型式

顕微鏡のメーカー・型式	メーカー	
	型式	
コンデンサ	型式	
対物レンズ	型式	

2. 使用した天秤のメーカー、型式、読み取り限度

メーカー		型式		読み取り限度	mg
------	--	----	--	--------	----

1. ポイントカウント用試料の作製

使用した分析機器		電気炉	その他()
分析機器		分析機器の名称	
		分析機器のメーカー・型式	
分析装置の条件	電気炉	温度(℃)	
		加熱時間(min)	
使用した酸の種類・濃度		酸種類 (2mol 塩酸 ・ 濃塩酸 ・ その他 ())	
MCE フィルタ		メーカー・型式	
ポリカーボネートフィルタ		メーカー・型式	

2. その他の処理の状況

その他の処理の実施の有無	有	無
「有」の場合のその他の処理を具体的に記入してください。		

3. 試料の重量濃縮結果

開始時の重量 (g) : W	
灰化後の重量 (g)	
沈殿物の重量 (g)	
浮遊物の重量 (g)	
最終残渣の重量 (g) : R	
ハンドピックされたアスベストの重量 (g) : M	

4. ポイントカウント結果

石綿の種類	総ポイント数 : N	石綿ポイント数 : A	石綿の重量% : C

$$C = \frac{100}{W} \times \left(M + R \times \frac{A}{N} \right)$$